

この際聞きたいポリマー特集！！

第244回ゴム技術シンポジウム

ゴム製品を支えるポリマー材料の新技术と有効活用 ～ポリマー材料の最前線～

主催：一般社団法人日本ゴム協会研究部会 配合技術研究分科会
協賛：日本化学会，高分子学会，自動車技術会，石油学会，繊維学会，日本材料学会，日本接着学会，日本機械学会，日本合成樹脂技術協会，日本レオロジー学会，日本複合材料学会，プラスチック成形加工学会，マテリアルライフ学会，日本トライボロジー学会（順不同）

今回のシンポジウムではゴムの基本的な配合剤であるゴム原料，ポリマーについて紹介します。クロロプレンゴム，EPDM，ACM，天然ゴム，さらに新規ポリマー材料であるシクロペンテンゴムを取り上げます。実際の配合に参考になるような講師陣をお招きして企画しました。プログラムの最後には講師の方々とのディスカッションする時間も用意しております。多数の参加をお待ちしております。

日時：2018年3月9日（金）9：45～16：50

場所：東京電業会館 地下ホール（東京都港区元赤坂1-7-8）TEL 03-3403-5181

受講料：日本ゴム協会会員 協賛団体会員 23,760円 日本ゴム協会学生会員 5,400円

※受講者が日本ゴム協会の正会員でない場合でも，ご所属の会社が法人としてゴム協会会員（賛助会員）の場合は2名様まで会員扱いの受講料で受付けます。

シニア制度対象会員 11,880円（60歳以上の正会員）会員外 32,400円

受講料には，消費税・テキスト代を含みます。

申込方法：弊会ホームページ<http://www.srij.or.jp/>よりお申込みください。（定員80名）

送金方法：銀行振込（三井住友銀行 日比谷支店 普通No.7100847 一般社団法人日本ゴム協会）。振込み手数料は受講者側でご負担ください。一度ご入金された受講料は返金いたしかねますのであらかじめご了承ください。

開催日までにお振込ください。

問合せ先：一般社団法人 日本ゴム協会 第244回ゴム技術シンポジウム係

（〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル1階

TEL 03-3401-2957 FAX 03-3401-4143 E-mail：kenkyuubukai@srij.or.jp）

演 題	講 師・座 長
9：45～9：50 開会のあいさつ	配合技術研究分科会主査 鹿久保隆志 【座長】三新化学工業(株) 立畠 達夫
9：50～10：50 新規ポリマー 「シクロペンテンゴム」 新規ポリマー「シクロペンテンゴム」の各種特性（基礎物性，防振，タイヤ等）について報告する。	日本ゼオン(株) 奥野 晋吾氏 【座長】元・横浜ゴム(株) 石川 泰弘
11：00～12：00 クロロプレンゴム（CR）の開発動向と配合技術 様々な用途に採用されているCRの特長と最近の開発動向，配合技術を概説する。	デンカ(株) 藤井 信彦氏 【座長】鬼怒川ゴム工業(株) 宇都木宏之
12：50～13：50 次世代型分子触媒による新規EPDMの開発について 次世代型分子触媒を用いた新規EPDMの開発状況について報告する。	ダウ・ケミカル日本(株) 服部 勲氏 【座長】(株)明治ゴム化成 榊原 正明
14：00～15：00 アクリルゴムの組成と基本特性について アクリルゴム（ACM）の組成と基本特性，配合例について紹介する。	日本ゼオン(株) 茂崎 紫穂氏 【座長】(株)白石中央研究所 杉田 智明
15：10～16：10 高純度天然ゴムグレードについて 臭いが少ないSVR5Sとワイパーブレード用の高純度天然ゴムを紹介する。	(株)加藤事務所 加藤 進一氏 【司会】(株)ブリヂストン 鈴木 英寿
16：15～16：45 講師による質疑応答	
16：45～16：50 閉会のあいさつ	配合技術研究分科会副主査 鈴木 英寿

※プログラムは一部変更になる場合がございます。

☆お申込みはホームページ<http://www.srij.or.jp/>からお願いします。